

講義科目名称： 公衆衛生看護学実習Ⅰ

授業コード： 53207000

英文科目名称： Public Health Nursing PracticeⅠ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	4	2	選択
担当教員			
中村 晶子、豊島 泰子			
添付ファイル			

科目の概要	学校での公衆衛生看護の実習を通して、学校で行われている保健活動について理解する。また、学校保健にかかわる関係機関や関係職種との連携から、養護教諭の果たす役割・機能を理解する。
授業の内容	<p>実習場所 出身小学校・箕面市及び池田市立小学校 (別紙参照)</p> <p>実習計画 実習前 <ul style="list-style-type: none"> ・「健康診断証明書」の発行手続き ・事前挨拶の日程調整・挨拶 ・実習日程の調整を行い、実習計画を作成する ・健康教育の準備 ・実習オリエンテーション 実習 (10日間) 実習計画に沿って、自己の目標達成を目指す。</p> <p>実習最終日 <ul style="list-style-type: none"> ・実習報告会(学内) ・レポート </p>
学習到達目標	<p>1) 学校教育の概要および保健活動について理解する。</p> <p>(1) 児童・生徒を取り巻く地域環境や学校環境について理解する。</p> <p>(2) 学校教育・学校組織のあり方と保健室の機能について理解する。</p> <p>2) 学校保健活動の展開方法と養護教諭の役割を学ぶ。</p> <p>(3) 児童・生徒の健康課題に対する養護教諭の実践について理解する。</p> <p>(4) 学校における養護教諭の役割・機能を理解する。</p>
授業の方法	<p>【授業形態】 実習</p> <p>【アクティブラーニングの取り入れ状況】 ・プレゼンテーション：実習での学びをまとめ、他のグループと共有して、学びを深めてください。</p> <p>【ICTを利用した双方向授業】</p> <p>【その他特記事項】</p>
成績評価の方法	<p>【評価項目】 実習 (実習記録・事前事後学習・カンファレンスでの発表・出席状況) ・レポート</p> <p>【割合】 実習80% ・レポート20%</p>
教科書・テキスト	特に指定しない
参考書	授業で使用した教科書・テキスト
授業時間外の学修について(事前・事後学習について)	<p>【事前】 ・学校の概要や学区の環境・特徴等実習に必要な情報について、ホームページ等から情報収集し、事前のオリエンテーションの内容を追加する。〔様式2〕 ・学校保健の意義・関連法規・統計、養護教諭の役割等の整理 (要項参照)</p> <p>【事後】 ・レポート ・自己評価</p>
履修上の留意事項	対象は成長発達している子どもです。いい加減なことや誤りは許されません。健康管理に気をつけて、真面目な態度で臨み、主体的に取り組みましょう。必ず、実習要項7注意事項を熟読しておいてください。
オフィスアワー	中村 晶子 月水木12:30~13:00 豊島 泰子
課題に対するフィードバックの方法	実習時にその都度伝えるとともに、最終の実習記録提出時に確認し、指導を追加し、学生に返却する。
実務経験	中村 晶子 保健師 豊島 泰子 保健師
その他	